



2017年3月期決算

(2016年4月～2017年3月)

2017年5月11日

KDDI株式会社

代表取締役社長 **田中 孝司**

本日も説明する内容

- **17.3期実績**
- **中期目標の達成に向けて**
- **18.3期業績予想**

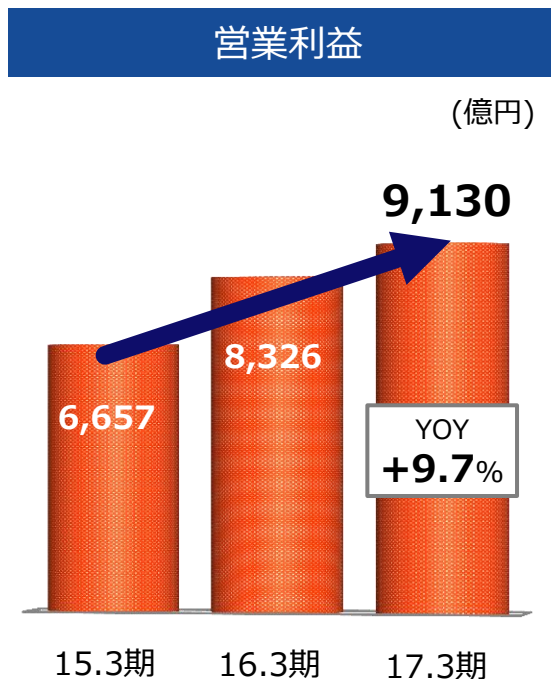
免責事項

この配付資料に記載されている業績目標、契約数目標、将来の見通し、戦略その他の歴史的事実以外の記述はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは国内外の経済環境、競争状況、法令・規制・制度の制定改廃、政府機関の行為・介入、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績、契約数、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。

17.3期実績

17.3期ハイライト

新たな成長ステージに向けた取組みを推進



業績・オペレーション

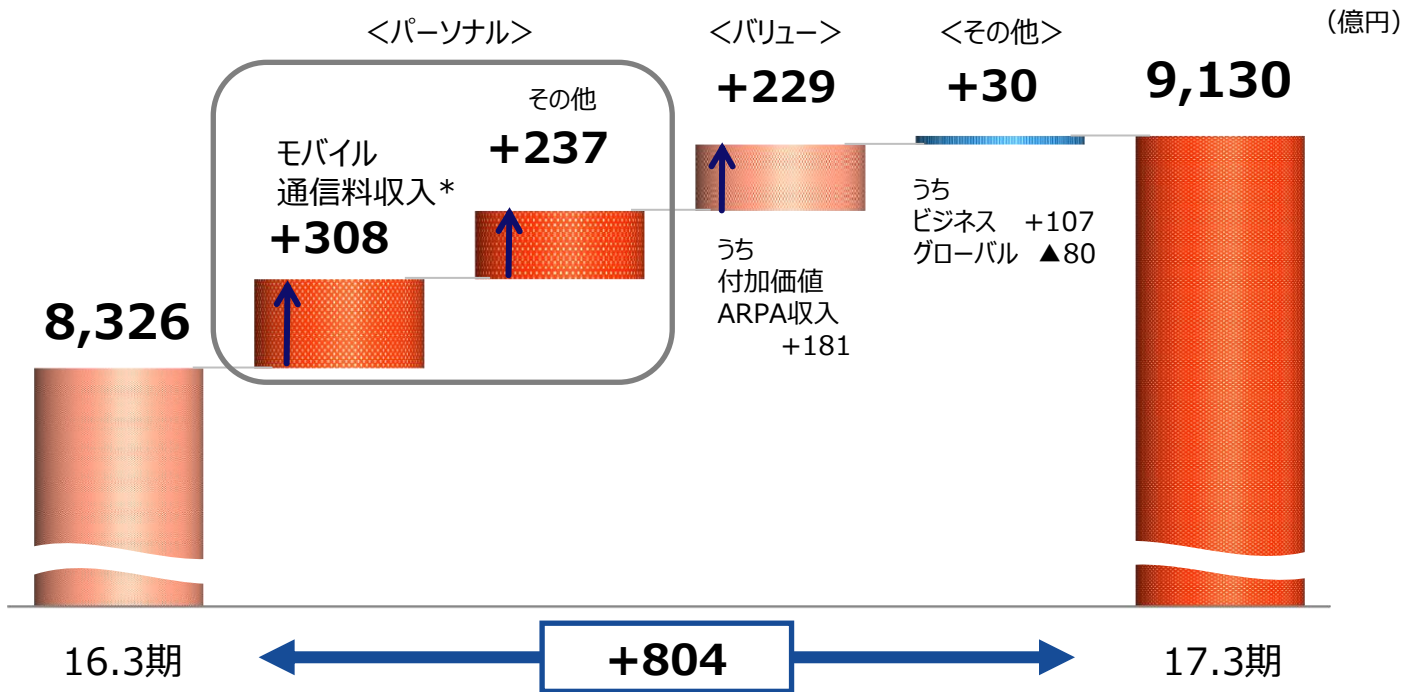
- 営業利益 YOY +9.7%
- 国内事業の増益
- ライフデザイン事業の強化

株主還元・資本政策

- 一株当たり配当金を期初予想より+5円
- 約1,000億円の自己株式取得を実施済*
- 発行済株式総数の5%超過分を消却済

17.3期 営業利益 増減要因

国内事業が増益を牽引



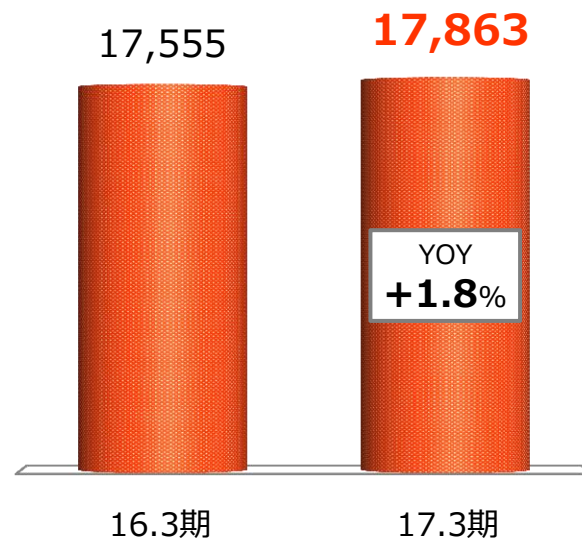
*モバイル通信料収入 = au通信ARPA収入 + MVNO収入

モバイル 通信料収入

YOY +1.8%

通期推移

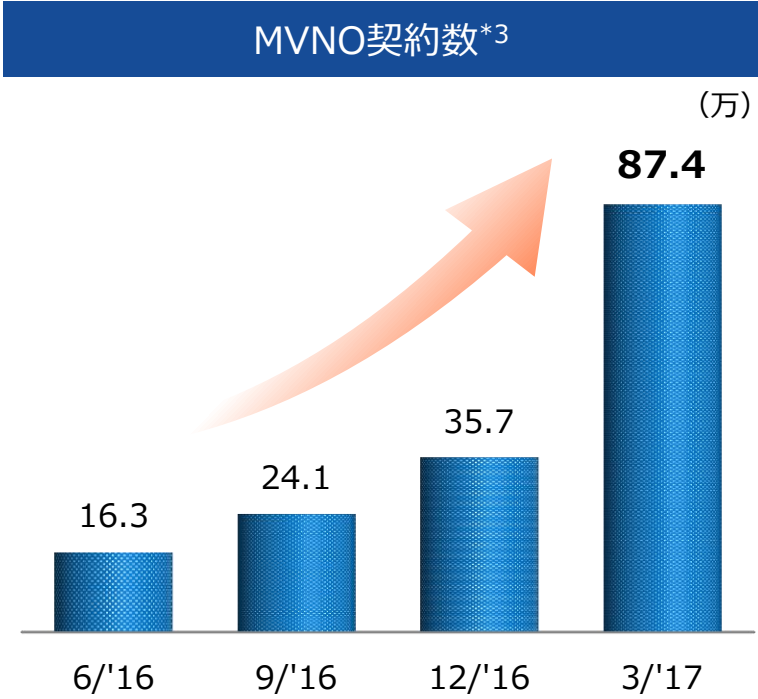
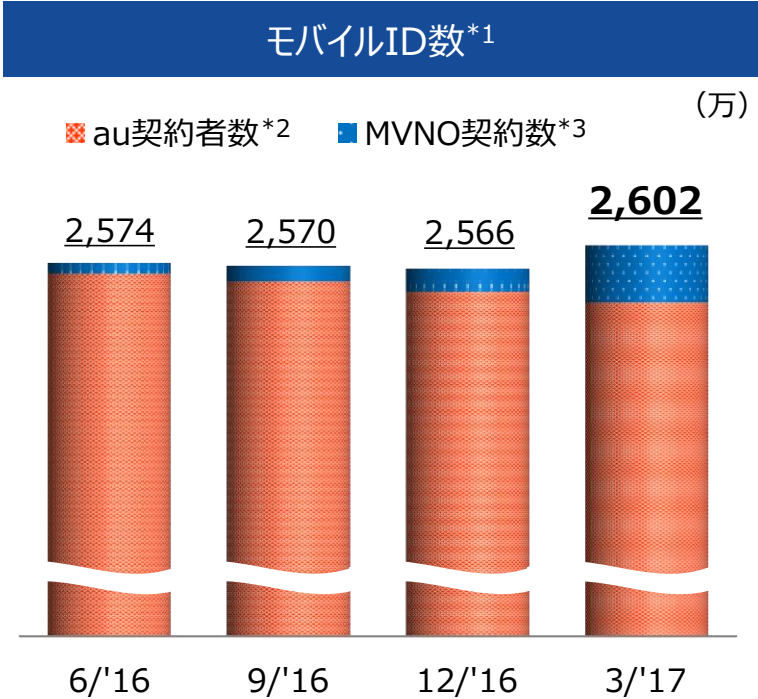
(億円)



注) モバイル通信料収入 = au通信ARPA収入 + MVNO収入

モバイルID数

MVNOが牽引し、4Qで「モバイルID数」が反転



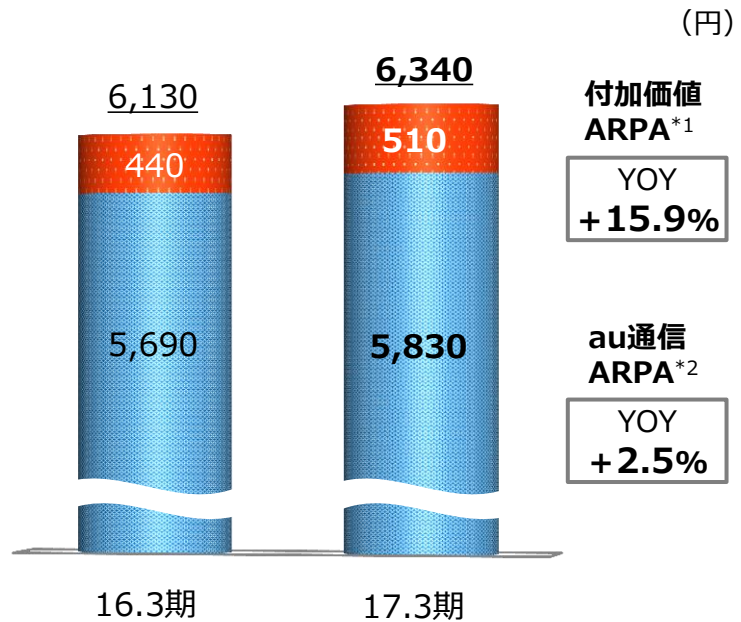
*1) au契約者数 + MVNO契約数
*2) 同一名義契約を除いたau通信ARPA収入の対象契約数
*3) 連結子会社で提供しているMVNOサービスベース（一部サービスを除く。他事業者のネットワーク回線を使用するサービスを含む）

総合ARPA

順調に成長

YOY +3.4%

通期推移



注) 総合ARPA = au通信ARPA + 付加価値ARPA

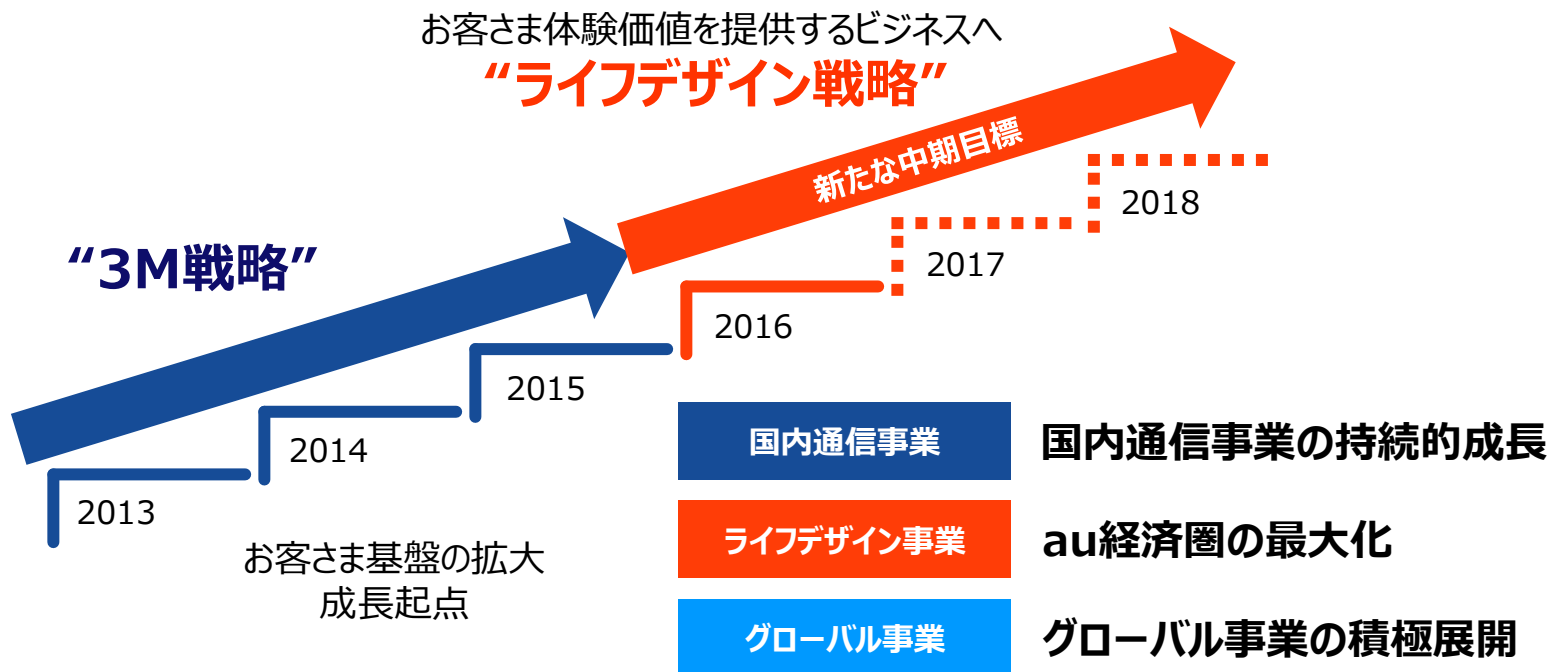
*1) バリューセグメント

*2) パーソナルセグメント

中期目標の達成に向けて

中期目標のフレームワーク

国内通信事業の持続的成長と新たな成長軸の確立へ



中期1-2年目のポイント

中期目標達成に向けて「変革」を加速

お客さま体験価値を提供するビジネスへ

国内通信事業

KDDIグループのお客さま基盤である
au + MVNOベースでの「モバイルID数」を拡大

ライフデザイン事業

- ① M&Aにより新たなノウハウやお客さま基盤を獲得
- ② IoTビジネスの創出を目指した取組みを強化

グローバル事業

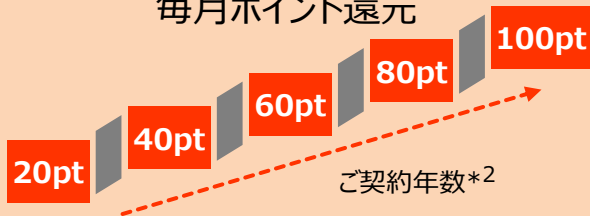
- ① アジア新興国におけるモバイル事業を推進
- ② データセンターの高品質化を推進

お客さま体験価値向上を目指し、ポイント連携を強化

WALLETポイントを貯める

au STARロイヤル

auのご契約年数とデータ定額料に応じて
毎月ポイント還元



*1



au WALLETプリペイド・
クレジットカードのご利用でも
ポイントが貯まる

WALLETポイントを使う

au STARギフト



(会員限定ページでご案内している人気商品*3)
さらに6月には新商品追加予定



MasterCard®加盟店
世界約4,330万店舗*4
で使える



*1) auケータイ、auスマートフォンをご利用のお客さま対象。ご利用には会員登録（無料）が必要です

*3) 写真は、左から「テーブルグリルピュア（プリンセス）」、「衣類スチーマー（パナソニック）」

*4) ポイントをau WALLETプリペイドカードにチャージの上、ご利用いただけます。店舗数はNilson Report 2016年9月号より。一部、ご利用いただけない店舗がございます

*2) 4年1ヵ月目以上でご指定のデータ定額サービス加入の方

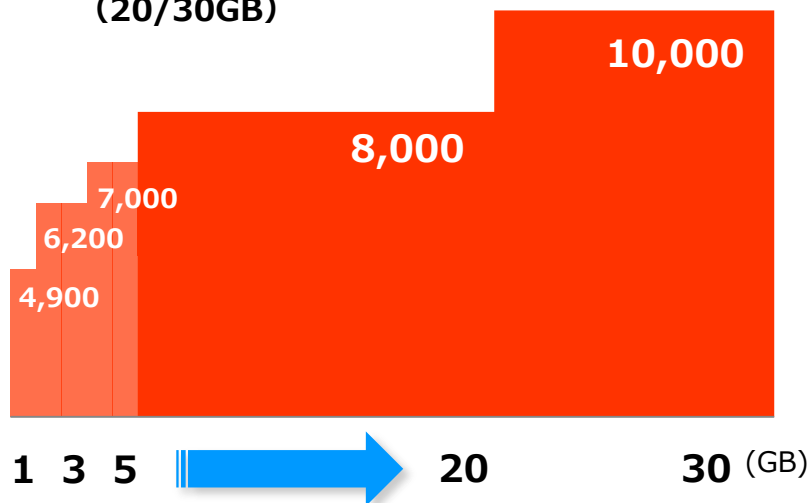
スマートフォン料金

スマートフォンのデータ大容量ニーズが拡大

料金プラン（デジラ/スーパーデジラ）*

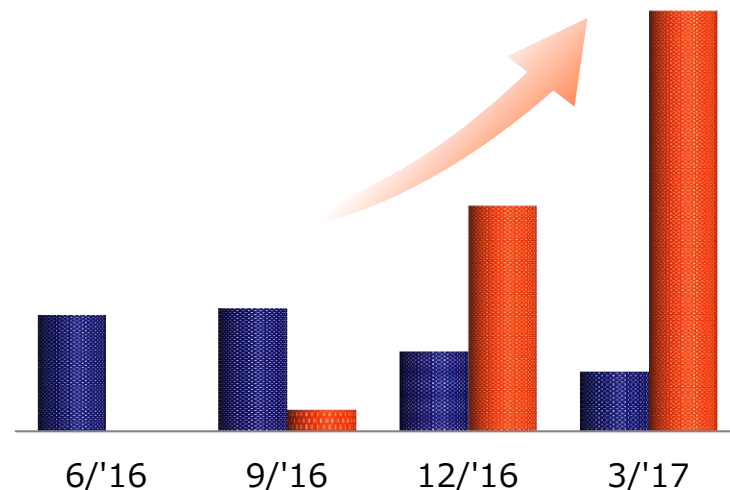
2016年9月
スーパーデジラ開始
(20/30GB)

(円)



プラン別利用者数

■ 8/10/13GB ■ 20/30GB



注) 表記の金額は全て税抜

*基本料（スーパーカケホ（誰でも割適用時））+データ定額料+インターネット接続料の合計額

MVNO事業

各社の強みを生かし、モバイルID数の最大化を目指す

UQ mobile

J:COM MOBILE

BIGLOBE

狙い

MVNO契約数
拡大のドライバー

J:COMのお客さまの
リテンション強化

新たなお客さま層の
開拓

主な
お客さま層

スマートフォン
初心者

スマートデバイス
初心者

SIMカード需要

販売チャネル
の優位性

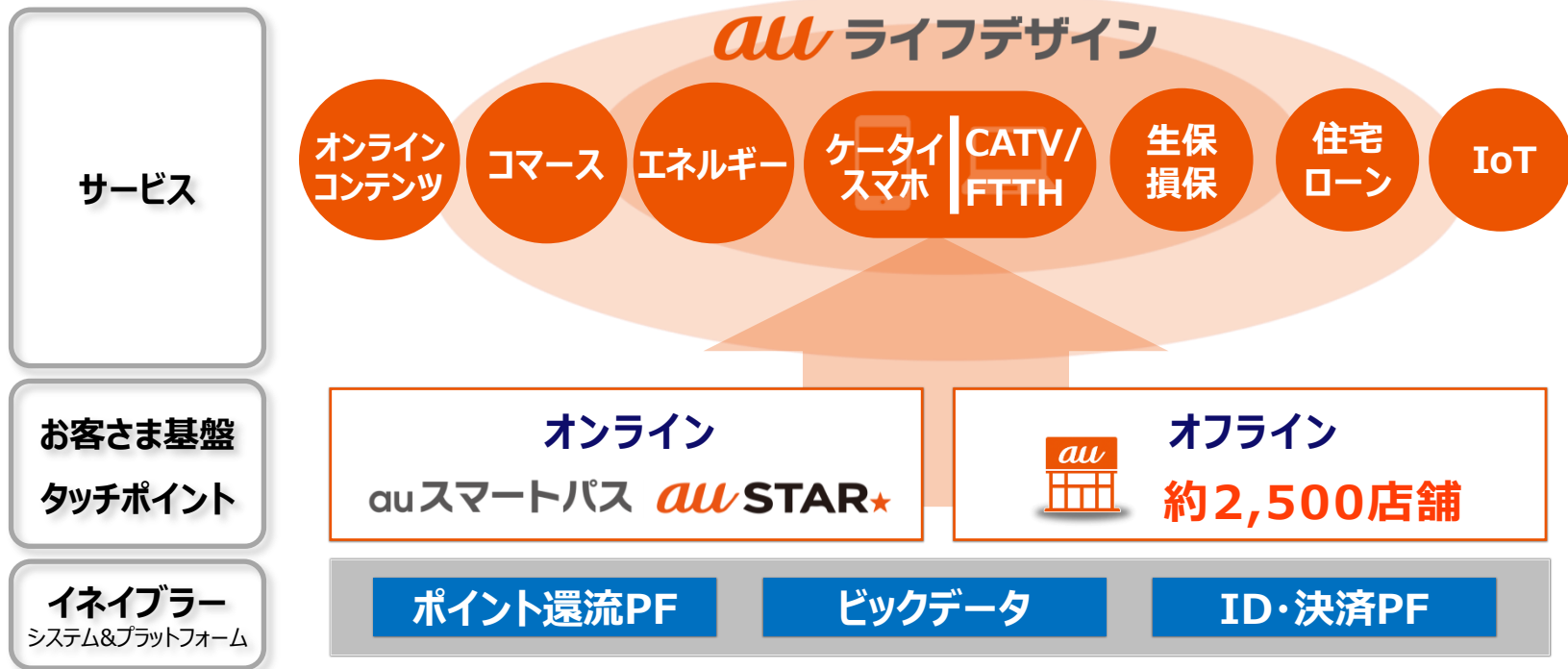
UQスポット（路面店）
および量販店

J:COM営業網

オンライン中心の
自社チャネル

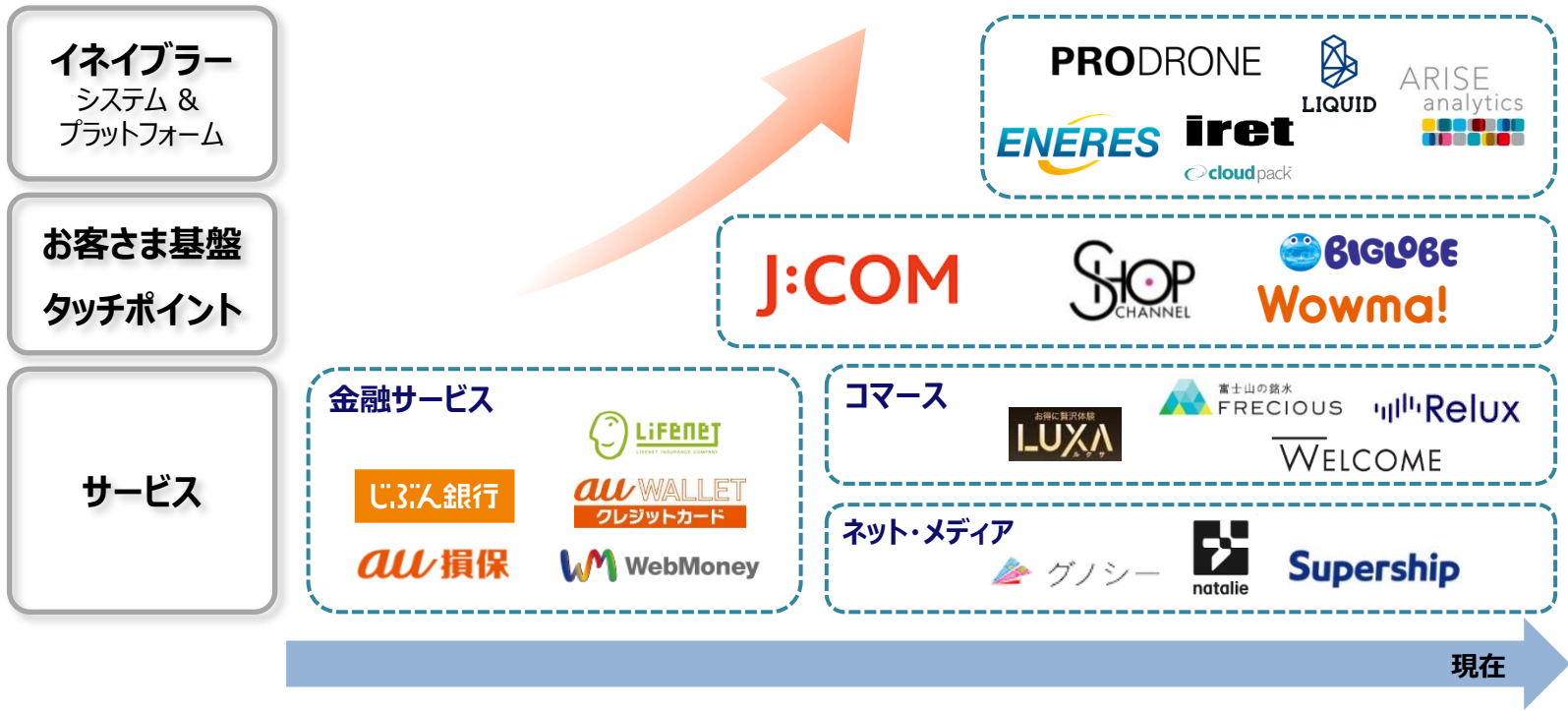
ライフデザイン事業

通信企業からライフデザイン企業への変革を目指す



ライフデザイン事業における提携・出資

提携・出資により新たなノウハウやお客さま基盤を獲得



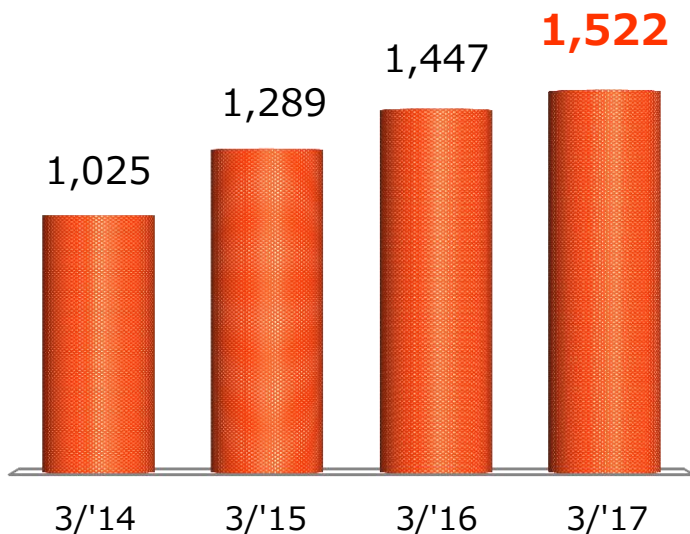
*時期についてはおおよそのイメージです

タッチポイント

auスマートパスをさらに強固なタッチポイントへ

auスマートパス/auスマートパスプレミアム会員数

(万)



auスマートパスプレミアム

auスマートパス

おトク

あんしん・補償

ストレージ

アプリ



2017年1月提供開始
auスマートパス
プレミアム

リアル特典
強化

あんしん機能
追加

オンラインからリアルへの連携を強化

コマースサービス

店舗数と商品ラインアップ数の拡充を目指す

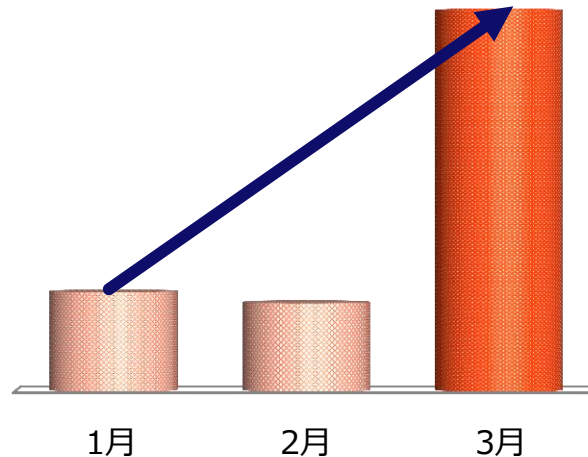
2017年3月開始

入会金・月会費が0円となるキャンペーン実施中*



新出店プラン「入会金10,000円、月会費4,800円、成約手数料と決済手数料をセットにした手数料体系」における入会金・月会費が1年間0円となる『やってみようWowma! 0円キャンペーン』を2017/6/30に開始予定

出店申込数 (2017年)



*2017/6/29まで入会金・月会費を0円とする「アドバンスト0円キャンペーン」を実施。(申込期間：2017/3/15～2017/6/29) 出店済店舗さまについても適用

金融サービス

お客さま体験価値向上を目指し、利便性を強化

auのお客さま向けサービス

2016年4月
グループ会社との協力により
auのお客さま向けサービス提供を開始

じぶん銀行

▶ au住宅ローン

au 損保

▶ auの損害ほけん

LIFENET
LIFENET INSURANCE COMPANY

▶ auの生命ほけん



2017年1月より
新宿 (au SHINJUKU)、
大阪 (au OSAKA) 等
直営店で取扱いを順次開始*1

*1) 2017年1月から「auの損害ほけん」を取扱いを開始。2017年2月から「au住宅ローン」を取扱い開始。取扱い店舗の詳細についてはHPをご覧ください

オンラインバンキング (じぶん銀行)

👑 「ネットバンキング部門」1位*2
👑 「最優秀ネット銀行賞」受賞*3

2017年3月

日本初*4 「スマホATM」サービスを開始

じぶん銀行

セブン銀行



*2) 日経ヴェリタス 第13回金融機関ランキング (2017/1/29掲載)

*3) The Asian Banker, The International Excellence in Retail Financial Services Awards 2017

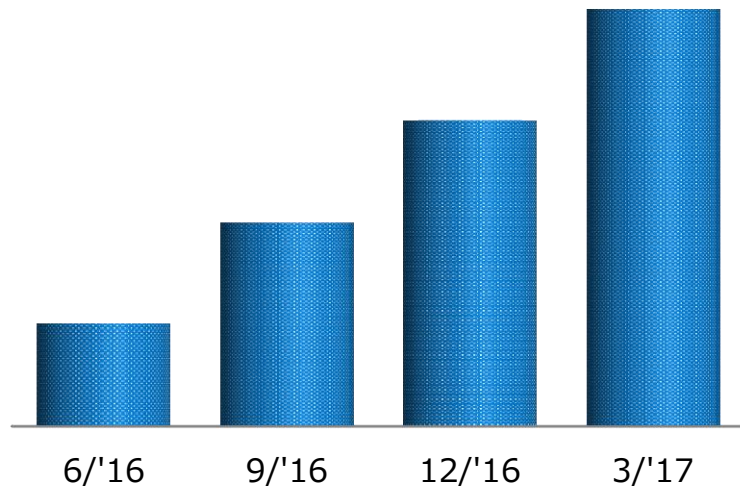
*4) 2017/3/27現在。セブン銀行・じぶん銀行調べ

エネルギーサービス

auでんきに加え、ガスサービスの取扱いを開始

auでんき

2016年4月 全国^{*1}で一斉スタート
累計契約数は順調に増加



関電ガス なっトプラン for au

2017年4月 関西地域^{*2}での取扱いを開始



主な割引特典^{*3}

auでんきとセットで

3%割引

au WALLEET
クレジットカードの支払いで

200円（税込）につき

4ポイント還元^{*4}

*1) 沖縄県・一部離島を除く。オール電化住宅や高圧一括受電を導入している集合住宅は対象外

*2) auサービスをご利用の上、大阪ガスと都市ガス契約をされている方が対象

*3) 詳細についてはHPをご覧ください

*4) 通常：200円（税込）につき2ポイント

IoTビジネスの創出

KDDI IoTクラウドにより、トイレの空室・節水管理を実現

KDDI IoTクラウド ～トイレ空室管理～

トイレ（個室）の扉に
開閉センサーを設置



スマートフォンで
トイレの空き状況
を確認



特長
・
効果

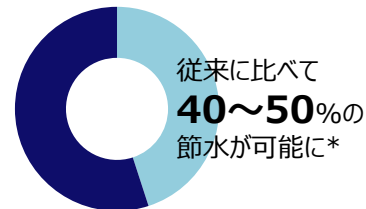
1. 待ち時間の解消
2. 運用状態の可視化と改善
3. 事故の早期発見と犯罪の防止

KDDI IoTクラウド ～トイレ節水管理～

人感センサーとバルブに
設置したセンサーで
利用者を感知



利用者の滞在時間
によって適切な水量の
流し分けが可能に



特長
・
効果

1. 水量の自動コントロール
2. 経費削減効果の可視化

グローバル事業

アジア新興国モバイル事業とデータセンター事業を推進



ネットワーク速度
No.1

Speedtestの
Ookla社が認定*

サービス拡充、営業体制の
強化による差別化を推進。
さらに、LTEを本格展開



LTEエリアの拡大と
ポストペイドへの移行促進
を目指す



TELEHOUSE LONDON Docklands North Two

世界最大規模の接続数を
誇る欧州を中心とした
高品質なDC事業の展開

*2016 Fastest Mobile Award Winner for Myanmar based on speed tests conducted by Ziff Davis Ireland Limited (Ookla International) from the third quarter to the fourth quarter of 2016

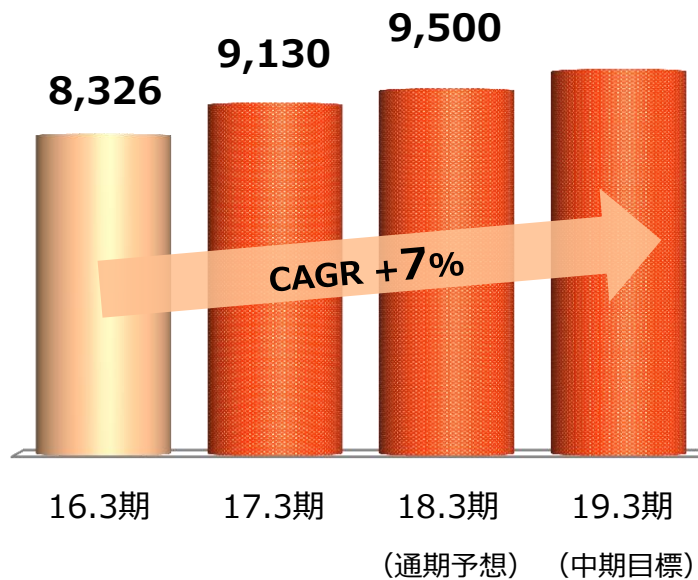
18.3期業績予想

営業利益

CAGR+7%成長に向けて
着実に進捗

通期推移

(億円)

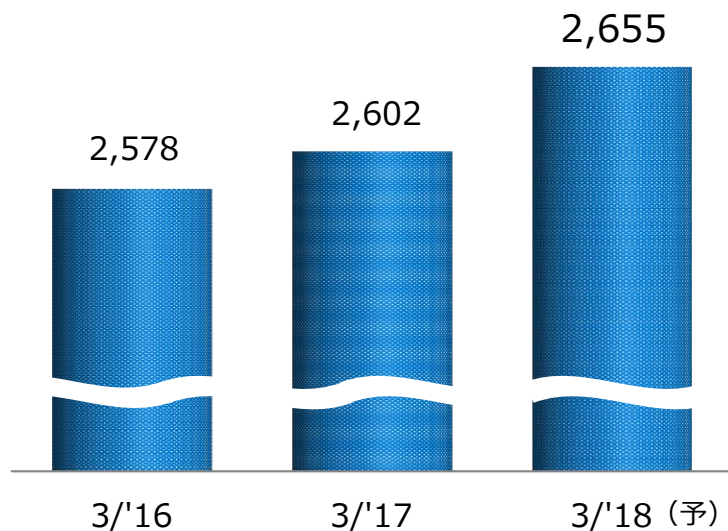


主要KPI

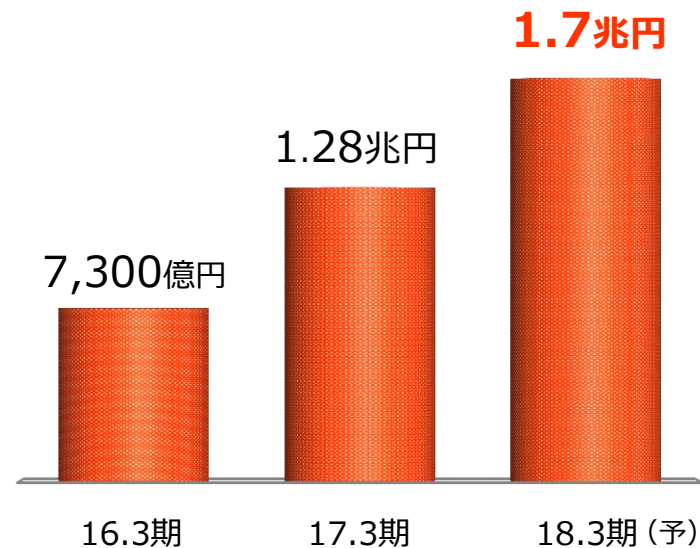
「モバイルID数」と「au経済圏 流通総額」の拡大を目指す

モバイルID数

(万)



au経済圏 流通総額

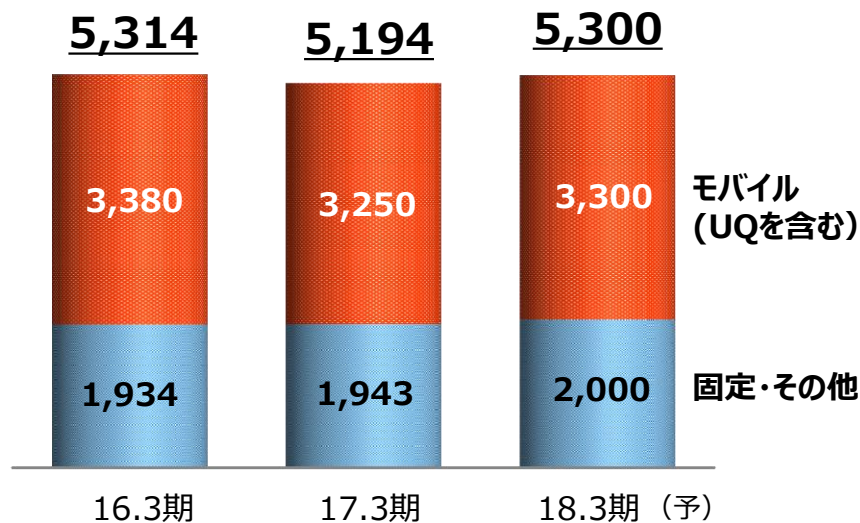


設備投資

18.3期 (予)
5,300億円

通期推移 (支払ベース)

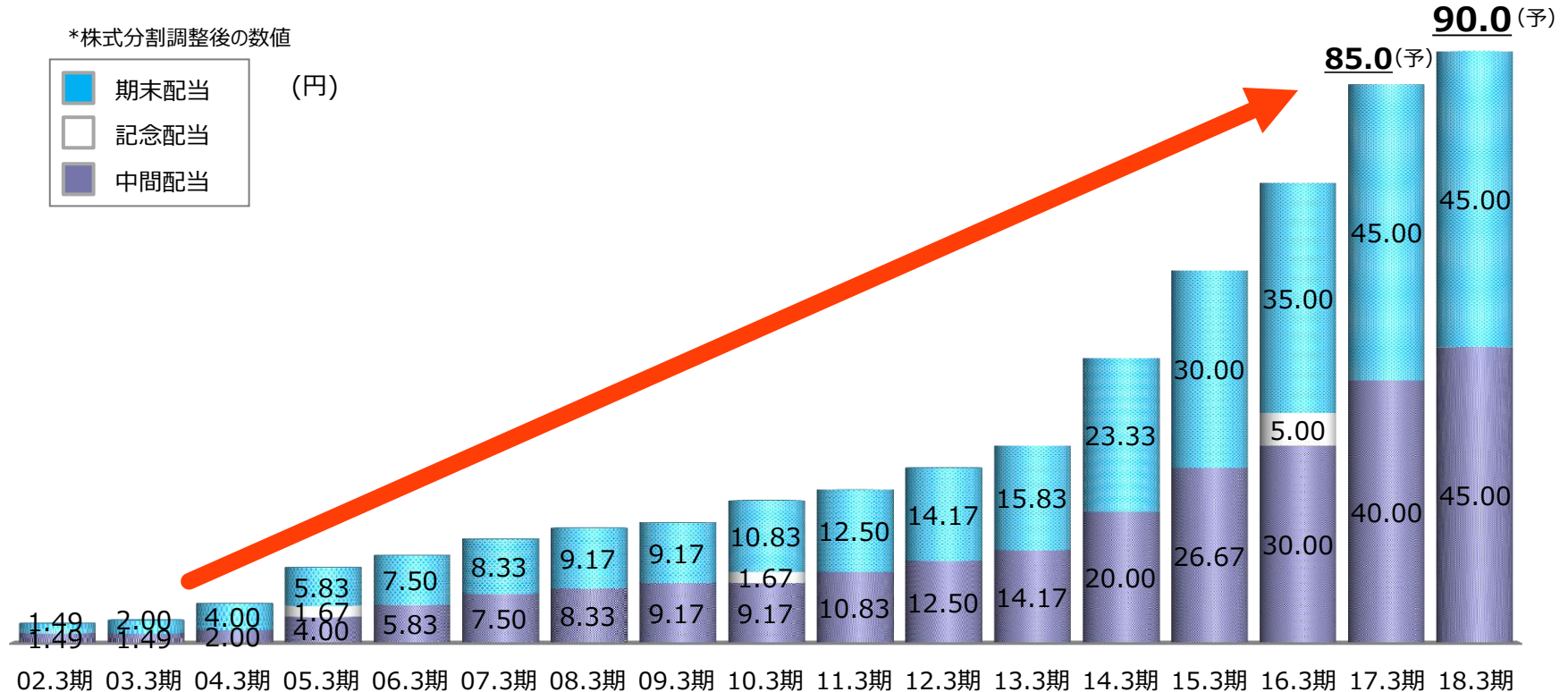
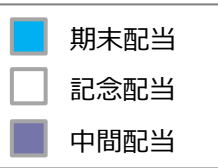
(億円)



1株当たり配当金

18.3期に16期連続増配を予定

*株式分割調整後の数値



“持続的な利益成長と株主還元強化を両立”

17.3期

18.3期 (予)

利益成長

- 国内事業の貢献により大幅増益
- ライフデザイン事業を強化

- 中期目標 営業利益 CAGR+7%成長に向け着実に進捗

株主還元

- 配当性向 38.3%に上昇
- 約1,000億円の自己株式取得を実施済*1

- 配当性向 39.2%、16期連続増配予定
- 1,000億円 (上限) の自己株式取得を決議*2

*1) 取得株数：31,650,800株
取得期間：2016/5/13～2016/9/13

*2) 取得株数：41,000,000株 (上限)
取得期間：2017/5/12～2017/9/22

Designing The Future

KDDI